

コンセンサスによる集団決定をする際の留意点

今の時点での個人決定は、あなたの決定です。その決定はあなた自身のものであり、納得できない限り、変えないで下さい。

これから、コンセンサス（全員の合意）による集団決定をしますが、一つ一つについてグループの各メンバーが合意して、はじめてグループの決定となるわけです。コンセンサスはもちろん容易ではありません。従って、すべての決定が、各人の完全な合意を得ることはできないかもしれませんが、少なくともある程度の合意を示し得る決定を作り上げるように努力して下さい。

1. 充分、納得できるまで話し合ってください。自分の意見を変える場合は、自分にも他のメンバーにもその理由を明らかであることが必要です。
2. 自分の判断に固執し、他に勝つための論争（あげつらい）は避けて下さい。
3. 決定するのに、多数決とか、平均値を出してみるとか、または取り引きをするといったような「葛藤をなくす方法」は避けて下さい。また、結論を急ぐあまり、あるいは葛藤を避けるために安易な妥協はしないで下さい。
4. 少数意見は、集団決定の妨げとみなすより、考え方の幅を広げてくれるものとして尊重することは大切です。
5. 論理的に考えることは大切ですが、それぞれのメンバーの感情やグループの動きにも、充分配慮して下さい。